

大阪市「心齋橋駅」前のホテル買収 アパホテル〈なんば北 心齋橋駅前〉として 2021年4月30日オープン

アパホテルネットワークとして全国最大の663ホテル102,555室*（海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開する総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂3-2-3 代表：元谷外志雄）は、大阪市の「西鉄イン心齋橋」の取得を決定した。

本ホテルは、地下鉄御堂筋線・長堀鶴見緑地線「心齋橋駅」、地下鉄四ツ橋線「四ツ橋駅」より徒歩3分、地下鉄長堀鶴見緑地線「西大橋駅」より徒歩6分に位置したホテルとなる。全客室に40型液晶テレビ、事務所並みの明るさとなるシーリング照明を設置、通信速度とセキュリティの面で優れたWi-Fi無料接続、BBCワールドニュース無料放映、VODの無料サービス、ベッド寝具をデュベ仕様（高級羽毛布団）への変更などを行い、滞在中の満足度を高め、顧客満足度向上に繋げていく。またフロントには、アプリチェックイン専用機を設置、アパ直（公式サイト、アパアプリ）にて事前にクレジットカード決済をするアプリチェックイン（前日15時からスマートフォンでチェックインができ、部屋選択や部屋のアップグレードも可能）を行うことで、当日のチェックイン手続きが大幅に簡素化することができる。当ホテルは、**2021年4月30日よりアパホテル〈なんば北 心齋橋駅前〉としてオープンを予定し**、アパホテル株式会社が運営にあたる。オープン後は、営業を続けながら、2室の増室工事を行うほかホテル館内外のリニューアルとアパホテル標準客室仕様の導入をさらに進め、グランドオープンを迎えられるよう進めていく。

【施設概要】

ホテル名	アパホテル〈なんば北 心齋橋駅前〉
住所	大阪府大阪市中央区西心齋橋1-15-12
交通	地下鉄御堂筋線・長堀鶴見緑地線「心齋橋駅」・徒歩3分
敷地面積	673.18㎡(203.63坪)
建物延床面積	3,113.49㎡(941.83坪)
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート造陸屋根・10階建
客室数・諸施設	全162室※・レストラン

※現状160室、2室増室予定

現在、FC、建築・設計中、リブランド予定を含め、大阪市内のアパホテルは25ホテル11,017室、大阪府下においては28ホテル11,365室を展開している。本年3月30日には、先般取得した「新大阪駅」徒歩2分に位置する全400室・32階建てのタワーホテルをアパホテル〈新大阪駅タワー〉として開業予定である。また、2025年に開催が決定した大阪万博による需要の拡大を見込み、大阪エリアにおいて大型ホテルの開発に注力しており、アパホテル&リゾート〈大阪梅田駅タワー〉（34階建・全1,704室・2023年1月開業予定）の建設工事に着手したほか、アパホテル&リゾート〈大阪難波駅タワー〉（40階建・全2,060室・2024年夏開業予定）を建設計画中である。

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の663ホテル102,555室*（海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開しており、年間宿泊数は約2,613万名（2019年11月期末実績）に上る。2010年4月にスタートした「SUMMIT 5（頂上戦略）」では、東京都心でトップを取る戦略を開始。現在、東京23区内で直営ホテル78ホテル・19,000室*を展開している。2015年4月にスタートした「SUMMIT 5-II（第二次頂上戦略）」では、東京都心から地方中核都市へとエリアを広げ、大型タワーホテルの出店も積極的に進めていき、アパホテルネットワークとして10万室展開を達成。現在、首都圏・関西を中心にタワーホテル2棟・3,764室を含む27棟・10,376室を建築・設計中である。2020年4月にスタートした「SUMMIT 5-III（第三次頂上戦略）」では、国内で圧倒的なNo.1ホテルチェーンとなるべく、2025年3月末までにアパホテルネットワークとして15万室展開を目指す。※建築・設計中含む

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂3-2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：hishoka3@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp